

令和8年度版 校外学習 計画作成参考資料

学校団体の ご利用について

中学生用

教育普及キャラクター

「ケラモン」



茨城県陶芸美術館

TEL : 0296-70-0011 Fax : 0296-70-0012

遠足・校外学習での利用のご案内

茨城県陶芸美術館は、東日本では初のやきもの専門の県立美術館として平成12年4月に開館し、令和8年度で開館26周年を迎えます。美術館が建つ「笠間芸術の森公園」には、イベント広場、野外コンサート広場、大型複合遊具やふわふわドームがある「あそびの杜」、陶製オブジェが点在する「陶の杜」などがあり、子どもたちにとって充実した一日を過ごすことのできる環境です。令和3年には、スケートボードやBMXを楽しめる「スケートパーク」が公園内にオープンし、さらに充実しました。



■館内施設の紹介

第1展示室（1階）コレクション展



「近現代日本陶芸の展開」をテーマとして、明治期から現在までの日本陶芸の歩みを語るうえで欠かせない作家とその作品を当館の所蔵品を中心に紹介しています。

また、旧下館町（現筑西市）出身で文化勲章受章者の板谷波山と、笠間市で作陶し「練上手（ねりあげで）」により重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定された松井康成の「展示コーナー」を設け、二人の作品を紹介しています。

第2展示室（2階）テーマ展



【展示コーナー】

笠間をはじめ県内で活躍する陶芸作家の代表的な作品を紹介しています。

《 令和7年度開催 》

- ・新収蔵品展 第2会場 3/1~7/13
(7/19~8/31は「全国こども陶芸展」作品展示)
- ・近代数寄者の書と絵画 9/5~11/3
- ・田崎太郎展 11/6~3/22

企画展示室（地下1階） 企画展



陶芸を中心とする国内外の工芸部門まで視野を広げた多彩な企画展および特別展を開催しています。

《令和7年度開催》

・ティーカップ・メリーゴーラウンド

2/15～6/22

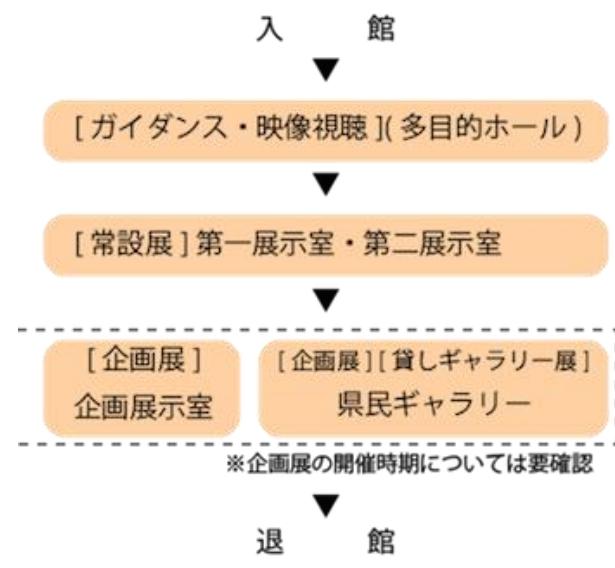
・THE HEADLINERS 2025 爆誕！

セラミック・スーパーノヴァ 7/12～11/30

LED 照明工事のため閉室（12/1～3/13）

■見学について

館内見学の目安・映像視聴の活用



美術館での見学時間は40分間から1時間程度と考えていただければ十分です。

鑑賞補助教材として企画展ごとに「こどもワークシート」(主に小学生対象)を用意しています。(中学生も使用可)

スケッチなどで筆記用具を使用する場合は、鉛筆のみ使用可となります。

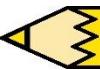
また、映像視聴は希望制で予約が必要です。

(右のQRコードから「こどもワークシート」をご覧いただけます。)



視聴可能な映像の種類

- ドキオくんのタイムトラベル（上映時間：25分間、小・中学生対象の内容）
- 土と炎（上映時間：25分間、中・高校生以上対象の内容）



映像の内容

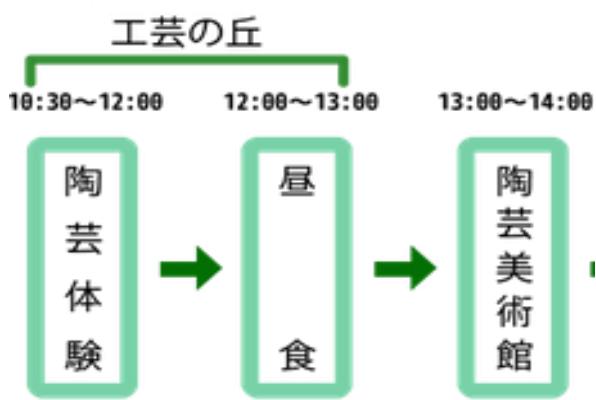
「ドキオくんのタイムトラベル」

土器から生まれたドキオくんが、宇宙を旅するおねえさんと共に、やきものに使う土の特徴や成型の仕方、釉薬による絵付けや焼くときの温度など、やきものができあがるまでの過程を知り、やきものが日常生活に役立っていることを学びます。

「土と炎」

およそ 250 年の歴史をもつ笠間焼が、笠間の地でどのように始まったのか、そしてどのような経緯で現在に至っているかを学びます。さらに、笠間焼を発展させていくために、現在どのような取り組みが行われているかを紹介します。

モデルコースのご提案



見学の様子

【 陶芸体験のできる施設 】

名称	住所	TEL	陶芸教室	昼食
大津晃窯	笠間市手越 68	0296-72-4323	350名	可
製陶ふくだ	笠間市下市毛 754	0296-72-0670	300名	可
販売センターいそべ陶苑	笠間市平町 1248-2	0296-77-1024	130名	
桧佐陶工房	笠間市下市毛 43-1	0296-72-0198	450名	可
本社いそべ陶苑	笠間市平町 341	0296-77-1024	110名	
笠間工芸の丘	笠間市笠間 2388-1	0296-70-1313	100～150名	可

※ かさま観光周遊バスルートマップ参考

予約方法について

① 来館日を決めましょう。企画展の開催されている日を来館日にすると見学箇所が増え、子どもたちの活動範囲が広がります。(当館 HP の「展覧会年間スケジュール」を参照)

② 電話で予約をしましょう。来館日や人数等について電話連絡をお願いします。また、「団体観覧申込表」(当館 HP からダウンロード)に必要事項を記入の上、メールまたは FAX 等で送付していただければご希望を把握する上で助かります。

※下見をするなどして、子どもたちにとってよりよい見学方法、見学内容を話し合っておきましょう。

③ 減免申請をしましょう。県内学校団体は入館料が免除になります(カメラマンなどの業者は別途)。「入館料減免申請書」(当館 HP からダウンロード)に必要事項を記入して、1週間前までに当館企画管理課までメールまたは郵送にて提出をお願いします。なお、申請書に代表者印(職印)の押印は必要ありません。

県外の学校団体は入館料が免除にはなりませんが、20名以上あれば団体料金で入館できます。

④ 駐車場を使うときは… 北駐車場(バス収容台数7台)、東駐車場(同3台)をご利用ください。予約なし・先着順ですのでご承知願います。

◎ 児童・生徒向けの資料・ワークシートを希望されるときは… こどもワークシート(企画展開催時)、児童向けパンフレット「かさまやきのれきし」などを用意しています。予約時にご相談ください。

◎ 教育啓発ビデオを視聴するには… 多目的ホール(定員150名)で視聴します。※感染症流行時は、人数を制限することがあります。

※ 雨天時のみ来館する団体は、ビデオの視聴は原則としてできません。

※ 天候に関係なく美術館を利用する学校団体は、雨など荒天の場合に昼食会場として多目的ホールを利用することができます(要予約・要相談)。



団体観覧申込表

申込年月日	令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> 電話	<input type="checkbox"/> FAX	<input type="checkbox"/> 来館	<input type="checkbox"/> メール	受付者		
団体名	(年) ※学校のみ学年を記入願います。								
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 幼・保 <input type="checkbox"/> 施設(児童 障支 老福)								
観覧日	月 日()		<input type="checkbox"/> 天候に関わらず観覧する <input type="checkbox"/> 雨天時のみ観覧する ^{*1} (好天時キャンセル)						
観覧時間	午前・午後 時 分		～		午前・午後 時 分				
観覧形態 (学校)	学級別・グループ別・その他		※引率者の十分な確保をお願いします。						
手荷物・昼食会場 (学校、幼保)	手荷物 <input type="checkbox"/> 有() <input type="checkbox"/> 無		昼食会場予約 ^{*2} <input type="checkbox"/> 有(時 分頃) (雨天時のみ) <input type="checkbox"/> 無						
観覧人数	総人数 人 (内 訳)	一 般		学校・幼・保		施 設			
		大 人	人	小 学 生	人	入 所 者	人		
		高 齢 者	人	中 学 生	人				
		障 害 者	人	高 校 生	人				
				特別支援	人				
				園 児	人				
付 添 者	人	引 率 者	人	付 添 者	人				
観覧展覧会	<input type="checkbox"/> 企画展 <input type="checkbox"/> 常設展(コレクション展・テーマ展)								
連絡先	担当者					(肩書等)			
	電 話					FAX			
ガイダンス(館の説明・注意事項)			<input type="checkbox"/> 希望有(5分程度) <input type="checkbox"/> 希望無						
映像鑑賞希望 ^{*1} (各25分程度)			<input type="checkbox"/> 有(<input type="checkbox"/> 土と炎/中学生以上、 <input type="checkbox"/> ドキオくん/小学生以上) <input type="checkbox"/> 無						
下見の実施	<input type="checkbox"/> 有	月 日()		午前・午後	時 分	(人)			
	<input type="checkbox"/> 無								
美術館 使 用 欄	一般団体 <input type="checkbox"/> 高齢者 ^{*3} <input type="checkbox"/> 障害者 ^{*3}	少人数	→ <input type="checkbox"/> 『年齢(生年月日)証明書類』持参依頼						
		多人数	→ <input type="checkbox"/> 『名簿作成』送付または持参依頼						
		少人数	→ <input type="checkbox"/> 『障害者手帳』持参依頼						
		多人数	→ <input type="checkbox"/> 『名簿作成』送付または持参依頼						
	学校団体	<input type="checkbox"/> 『入館料減免申請書』送付依頼(1週間前までに原本またはメール)							
法定施設	<input type="checkbox"/> 『入館料減免申請書』送付依頼(1週間前までに原本またはメール)								

※1 雨天時のみ予約の団体は、原則として右記の利用はできません。・映像鑑賞・昼食会場(多目的ホール)

※2 昼食会場は、雨天時等に児童生徒がお弁当を食べる部屋として利用できます。(11:00~13:00の時間帯)

※3 高齢者・障害者に係る名簿は、所定の様式がありますが、必要事項(高齢者名簿は氏名・生年月日・年齢、障害者名簿は氏名・生年月日・障害者手帳番号)が記載されていれば、任意の様式で差し支えありません。

様式第1号（第18条第1項関係）

入館料減免申請書

年 月 日

茨城県陶芸美術館長 殿

申請者 住 所

電 話

団体名

氏 名

(法人又は団体にあっては所在地

並びに名称及び代表者の氏名)

学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例第10条第2項の規定により、次のとおり茨城県陶芸美術館の入館料の減免を申請します。

観覧予定日	年 月 日 (曜日)				
観覧予定の展覧会名	常 設 展				
	企 画 展				
観覧予定の人数内訳	児童生徒	学生等	その他の者	引率者,付添人	合 計
	人	人	人	人	人
減免の理由 (該当数字に○を付けてください。)	1 県内小学校	2 県内中学校	3 県内義務教育学校		
	4 県内高等学校	5 県内中等教育学校	6 特別支援学校		
	7 児童福祉施設	8 老人福祉施設	9 障害者支援施設		
	10 その他 ()				
	備 考 1 学校及び福祉施設での事業として観覧する場合には、申請者は校長又は施設の長であること。 2 個人またはグループで観覧する場合には、それぞれ減免の対象となることを証明する書類等を提示してください。				
※ 以下は、陶芸美術館の記入欄（申請者は記入しないこと。）					
1 受付年月日 (年 月 日) 2 認定方法 (①身分証明 ②) 3 減免認定内容及び実績					決裁
事 項	児童生徒等	学生等	その他の者	合 計	
減免許可人数	人	人	人	人	人
減免後の入館料金額					円
受領金額					円
実入館者数	人	人	人	人	人
入館料返還金額					円
実収入金額					円
備 考					

ご利用にあたって美術館からのお願い

茨城県陶芸美術館は、より多くの児童、生徒のみなさんにおいでいただき、すてきな作品と出会い、個々の創造力を高めてほしいと考えております。また、美術館見学の体験を通して、公共機関の利用の仕方や芸術作品の鑑賞マナーも身につけていただければと思います。貴重な作品を後世に残し、いつまでも美しい作品を鑑賞できるよう、ご協力の程お願いいたします。

●引率の先生方は、館内でのマナーについて事前にご指導願います。

- ・静かに鑑賞するところが美術館です。一般のお客様もいらっしゃいますので、観覧中は小さな声で話してください。
- ・作品保護のため、作品や展示ケースには触れないで鑑賞してください。
- ・作品や他のお客様にぶつかると危ないので、走らずにゆっくり歩いて見学しましょう。
- ・メモを取る場合には、鉛筆をご使用ください。館内のボールペン、シャープペンシル及び消しゴムの使用は禁止です。
- ・リュックサック等の大きな荷物は、できるだけバスの中に置いてくるようにしてください。傘や水筒は、お預かりいたします。
- ・展示室内の作品は、写真撮影ができる場合とできない場合がありますので、館内の係員にお問い合わせください。フラッシュを使った撮影は禁止です。
- ・スマートフォンや携帯電話などは、音が鳴らないようにマナーモードに設定してください。

※展示室に入室の際は、必ず引率者が同伴してください。



陶芸ボックスの利用について

「陶芸ボックス」は、陶芸への興味・関心を高め、基本的なやきもののつくりかた等を理解するために貸し出す陶芸学習の教材用キットです。小・中学校の図工・美術、総合的な学習の時間、社会科等の授業や各種講座でご活用ください（※利用方法など詳細については、お問い合わせください）。



ハンドブック「やきものって楽しいな！」



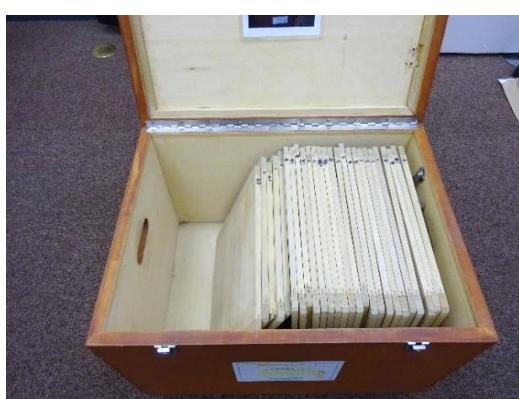
成形へら・搔きへら・針の基本セット



梅皿と筆



粘土用抜型セット



粘土板



加飾・施釉のための道具及びへら

その他

●公立学校共済組合にご加入の先生方は、芸術鑑賞補助制度があり、企画展期間中は申込書をご提出いただければ無料で鑑賞できます。公立学校共済組合のホームページから申込書をダウンロードできます。

(右の QR コードから公立学校共済組合の芸術鑑賞補助制度がご覧いただけます。)



～申込書見本～

様式第14号		所 属 所 名					
		組 織 コ ー ド					
		所 属 所 電 話 番 号	() —				
芸術（美術館等）鑑賞補助申込書							
公立学校共済組合茨城支部							
補 助 対 象		支部で指定した企画展（歴史館については特別展）を鑑賞する場合。					
対 象 者		入館日に公立学校共済組合茨城支部の組合員及び組合員の被扶養者として認定を受けている方。					
※ 以下の方については、補助の対象にはなりません。							
・任意継続組合員　・被扶養者としての認定を受けていない方							
※ 対象者以外の方の利用があった場合、後日返還手続きをお願いすることになります。							
入 館 施 設		茨城県近代美術館			茨城県立歴史館		
〔入館する施設 に○をつける〕		茨城県陶芸美術館			ミュージアムパーク		
		茨城県天心記念五浦美術館			茨城県自然博物館		
入 館 日		令和 年 月 日 ()					
利 用 者 氏 名 組 合 員 証 番 号		統 柄	生年月日（満年齢） ※大人は記載不要		入場区分 (いずれかに○をつける)		
			平成 年 月 日 (歳)	1 大人 2 70歳以上 3 高大生 4 小中生			
			平成 年 月 日 (歳)	1 大人 2 70歳以上 3 高大生 4 小中生			
			平成 年 月 日 (歳)	1 大人 2 70歳以上 3 高大生 4 小中生			
			平成 年 月 日 (歳)	1 大人 2 70歳以上 3 高大生 4 小中生			
			平成 年 月 日 (歳)	1 大人 2 70歳以上 3 高大生 4 小中生			
上記のとおり申込みます。 公立学校共済組合茨城支部長 殿							
組合員氏名 <input type="text"/> (印) ※自署であれば押印がなくても可とします							
《注意事項》							
1 申込書は所属所ごとに作成してください。							
2 下記事項に該当する方は減免により入館料無料になりますので申込書への記載は必要ありません。 ・障害者手帳等をご持参の方　・未就学児　・小中高生（歴史館のみ）							
3 その他 開館時間、休館日、無料入館日等は各施設にお問い合わせください。							
茨城県近代美術館		029-243-5111		茨城県陶芸美術館		0296-70-0011	
茨城県天心記念五浦美術館		0293-46-5311		茨城県自然博物館		0297-38-2000	
茨城県立歴史館		029-225-4425					

